

仙建総合研修センター 見学会・講演会

日本非破壊検査協会東北支部では、下記の通り「見学会・講演会」を開催することとなりました。その後は、日頃交流のない検査員の方々など、参加者相互の親睦を深める為、懇親会も予定しておりますので、ご多忙中とは存じますが、ぜひご出席いただけますようご案内申し上げます。

ご参加の場合には 10月23日（金） までに、別紙の「参加申込書」にてお申し込みください。

【日 時】

11月4日（水） 14：00～

【会 場】

仙建総合研修センター

（名取市下増田字屋敷 115 番 2）

<https://www.senkenkogyo.com/trainingcenter/>

【参加費】 無料／非会員 1,000 円

【定 員】 20名

【プログラム（予定）】

13:50	集合（仙台駅東口ロータリー）
14:00	出発
15:00～16:30	施設見学
16:40～17:10	講演会
18:00 頃	解散（仙台駅）
18:00 頃 ～20:00 頃	懇親会 会費：5,000 円（希望者のみ）

講演内容

題 目：超音波フェーズドアレイ検査におけるデュアルマトリクスプローブによる事例紹介

概 要：材料の音響特性により超音波検査が難しいとされるクラッド鋼、異材溶接、オーステナイト系金属に対して、デュアルマトリクスアレイプローブを使用した検査適用事例を紹介します。

講演者：ワブテック・インスペクション・テクノロジーズ・ジャパン(株) 山本 優一郎氏

仙建総合研修センターの概要と見学内容

1942 年の創業以来、東北の鉄道インフラ整備を支えてきた仙建工業が、高度な技術継承と安全意識の向上を目指して 2025 年に開設した「仙建総合研修センター」を見学します。広大な敷地に土木、建築、線路の実物設備を集結させた、いわば「インフラ技術と安全の生きた教科書」とも言える施設です。

当日は、過去の事故を振り返る施設をはじめ、様々な構造物の実物大モックアップを体感します。さらに、本物さながらの新幹線や在来線の研修線、安全の重要性を疑似体験する安全体感施設など、東北の交通インフラの品質を根底から支える、全国でも有数の研修施設を拝見する予定です。

「見学会・講演会」参加申込書

日本非破壊検査協会 東北支部 行
(FAX 022-279-7863 / E-mail: info@jsndi-tohoku.jp)

参加者氏名	見学会・講演会 (○×)	懇親会 (○×)	車で参加(○)

事業所名

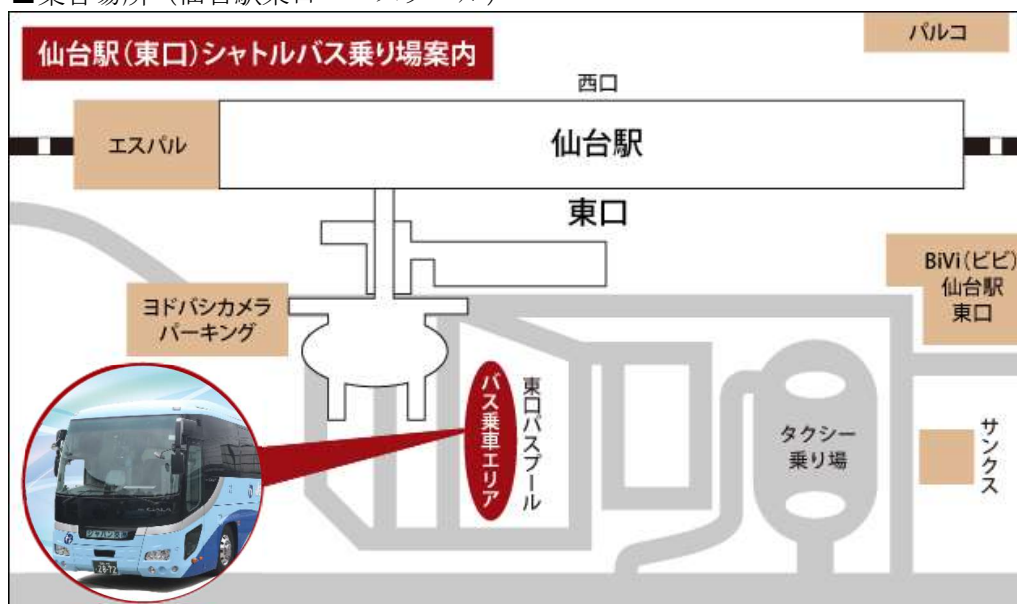
所在地 〒

電話番号

FAX 番号

E-mail (連絡可能な方)

■集合場所 (仙台駅東口 バスプール)



東北支部連絡先
022-279-7862

通信欄